

朋子のウィーン通信 Nr. 8

(Tomoko's Grüße aus Wien)

2015年4月

ご挨拶

2015年もはや4月となりました。
皆様、お元気でお過ごしのことと存じます。
今年の夏で、「音楽の贈りもの」シリーズも10回目となります。これも、皆様の温かなご支援があってこそのもと思っております。
いつも応援してくださり、本当にありがとうございます！
今回のリサイタルのテーマは、ヨーロッパ各地の音楽です。ヨーロッパと一言で表しても、東から西、北から南にわたり、人種・言葉・文化・環境も全く違います。様々な歴史と文化の中から生まれた音楽を通して、西洋音楽の魅力を楽しんでいただけたらと思っております。7月11日(土)の音楽の贈りもの第10回(ヴァイオリンリサイタル)にぜひいらして下さい！皆様にお目にかかれましますのを、楽しみにしております。

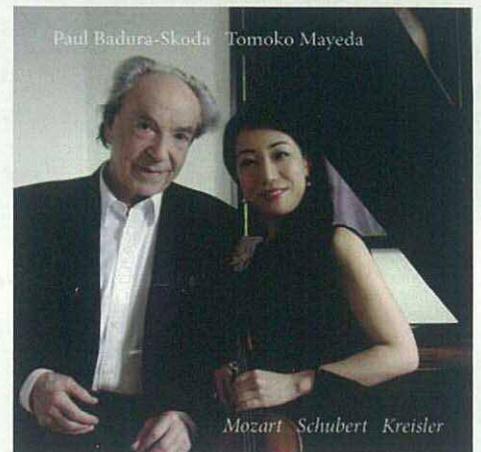


スコダ先生とのCDを2014年8月発売

私にとって一番大きな意味があったのは、尊敬する世界的ピアニスト、パウル・バドゥラ=スコダ先生とのウィーンの音楽が詰まったCDを昨年8月に出せた事でした。
スコダ先生は、私にとって神様のように尊敬している音楽家/芸術家です。先生の奏でる音楽は、私の目標、憧れであります。ずっと夢だった、先生との音楽を形に残すことが出来、とても幸せです♪♪

収録曲目

- シューベルト ○ ソナチネ第一番
- クライスラー ○ アレグレット、○ 前奏曲とアレグロ、
○ ルイ13世のシャンソンとパヴァーヌ
- ロンディーノ、○ テンポ・ディ・メヌエット、
○ 愛の喜び、○ 愛の悲しみ、○ 美しきロズマリン (ウィーン古典三舞曲)



スコダ先生とのCDカバー写真

モーツァルト ○ メヌエット、○ アダージョ (カデンツ パウル・バドゥラ＝スコダ)

どれも親しみやすい、朗らかで楽しい幸せな気持ちになる作品ばかりです。

ウィーンならではのチャーミングな魅力がたっぷり詰まっています♪

ブックレットには、シューベルト、モーツァルトについてスコダ先生がとても興味深い解説を書いて下さいました。クライスラーについては、私が解説を書きました。

ご興味ある方は、どうぞ前田朋子後援会事務局まで問い合わせください。

iTunes でも下記のリンクからダウンロードすることができます。

<https://www.onepoint.fm/tomokomayeda/marketplace> ぜひよろしくお願ひ致します。

とても感動したベルリンでのお話 <ブログ「朋子の美の世界」より>

2014年6月にベルリンにいる友人と半年ぶりに話しました。天真爛漫な優しいウクライナ人の彼女は、2013年までウィーンにいて、秋から看護婦の勉強で、ベルリンに住んでいます。2014年11月にベルリンでコンサートをする打ち合わせの電話でした。

最後に、「だいぶ前の話になるのだけれど、とっても素晴らしいエピソードがあるの」と話してくれたのが、次のお話です。

私は2012年の秋にもベルリンのシオン教会で、バッハを弾かせていただいたのですが、そのときに、フランスのフルーティストの方が聴きにいられていました。

彼女は私のコンサートの間、「私のために全てを捨てなさい」という内なる声を聞いたのだそうです。バッハの音楽が、彼女にとって神様の存在を深く感じるきっかけだったそうで、「私は天職を見つけました。修道院へいき、シスターになります」と決心されたとか……。修道院でシスターになる云々の結果はともかく、敬愛するバッハ、私のバッハの演奏が、第三者の人生の道しるべとなり、人生に大きな転換をもたらすきっかけとなった。これは演奏者として最高に嬉しいことであり、非常に感動したお話でした。

2014年の主な演奏会とイベント

◆2月26日 ペーター教会地下聖堂での音楽と踊り

ピアニスト&フラメンコダンサー、テレザ・ヤーリン・スーさん、ヴァイオリニスト吉田美晴さんとのコンサート。スカルラッティのソナタを私がピアノで弾き、それにフラメンコの踊りという素敵な試み。そしてカルメンでも吉田さんがヴァイオリン、私はピアノを伴奏、フラメンコの情熱的な踊りで皆さんに喜んでいただけました。他には、ヴィエニアフスキーの華麗なるポロネーズ等、全体的に華やかなプログラムでした。

◆3月7日 フェルディナンディホーフ(ロウソクの館)での一人二役コンサート

前半をチェンバロで、バッハ、スカルラッティ、ヘンデルを演奏。後半はヴァイオリンでテレマンとバッハの無伴奏の作品を演奏。

◆3月14日 ウィーン市庁舎での映画関係者舞踏会

華やかなイベントのオープニングで、パガニーニのカプリス第24番を演奏。映画に関する舞踏会なので、前年に公開されたダヴィット・ギャレット主演のパガニーニをモデルにした映画「魔のヴァイオリニスト」でこのカプリスが使われていた事からの選曲でした。

◆6月28日 オーストリア音楽演劇協会でのデュオリサイタル

ピアニスト バイバ・オシナさんと7月の日本でのリサイタルの曲目を演奏しました。

◆7月6日 G-Call Club サロンでのデュオコンサート

開催日
7/6
SUN
上杉春雄 ピアノ・リサイタル with 前田朋子ヴァイオリン
医師にしてピアニスト

去年に続き、上杉春雄、二度目のリサイタル。大学在学中にサントリー大ホールでリサイタルを行い、国内外のコンクールで上位入賞多数の実力者でありながら、医学の道に進んだたくまれのピアニストです。今回はヴァイオリニストの前田朋子をゲストに、ピアノ、ヴァイオリンデュオの演奏も披露します。

日程：7/6(日) 時間：15:30開場 16:00開演
募集人数：50名 参加費：3,500円(税込) 34184
※ドリンク付き



ピアニスト上杉春雄さんとのデュオコンサート

音楽の贈りもの 第9回

◆7月12日 音楽の贈りもの 第9回 前田朋子ヴァイオリンリサイタル

横浜みなとみらいホール 小ホール ピアノ 金子 薫

演奏曲目

- | | |
|-----------|-----------------------------|
| シューベルト | ○ ソナチネ第1番 ニ長調 |
| ベートーヴェン | ○ ヴァイオリン ソナタ 第6番 イ長調 作品30-1 |
| ヴィエニャフスキー | ○ 華麗なるポロネーズ 第2番 イ長調 作品21 |
| ブラームス | ○ ハンガリー舞曲 第2番・第5番 |
| パラディス | ○ シチリアーノ |
| バルトーク | ○ ルーマニア舞曲 |

前半はウィーン古典派、後半は踊りをテーマにした楽しいプログラムで盛り上がりました。桐朋時代の恩師 石井志都子先生もいらしてくださいました。

◆7月19日 鎌倉FMアップルジャムに出演

8月発売予定のスコダ先生との新しいCDを紹介していただきました。

◆7月26日 タワーホール船堀での音名オーケストラ第8回演奏会

岸本祐有乃さんの指揮による音名オーケストラ演奏会に出演。モーツァルトのアダージョとロンドを演奏しました。

◆9月10日、9月23日、10月7日 バッハ無伴奏ヴァイオリン全曲演奏会

ペーター教会にてバッハ無伴奏ヴァイオリンのための作品全曲演奏会を3回に分けて開催。ウィーンの教会の中でも特に美しいペーター教会の礼拝堂祭壇の前でのバッハの演奏は特別に素敵な雰囲気があります。

